

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 276	地図番号 014 016	① 普通注記	ページ
項目名 ≧4.カヌ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	( / )

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注記〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注記〕
1715.53	Jitjinatsu (tsuiはtji?)	
2765.02	sitsinatsi (n <sup>w</sup> a?)	
2765.66	sitsinwadzi (wやや弱し)	
2775.45	sitsin <sup>w</sup> atsi (w弱し)	
2782.16	sitsin <sup>w</sup> atsi (w弱し)	
2784.63	sitsin <sup>w</sup> atsi wかすか	
3609.17	sitsin <sup>w</sup> atsi [w]かすか	
3699.25	si (jとsの間のみ)	
3700.19	sitsin <sup>w</sup> atsi [w]かすか	
3701.49	sitsin <sup>w</sup> adzi [w]弱し	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は縦書きにする。

質問番号 276	地図番号 014 016	① 普通注記	ページ
項目名 シカカッ		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(2)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3724.20	sitsin <sup>w</sup> atoï (くりかえさせると,wが弱く入る)	
3746.41	ススヶス (カ)と言わなかった)	
3753.88	シス <sup>g</sup> カス (自然発声)	
4609.07	si (シよりも前寄り)	
4637.68	sitjigwatsui <多> sitjigetsui <話し相手がこう言った 時用いる。改まった場合 でなく、用いることがある>	
4638.22	sitjig <sup>w</sup> atsü, üはこくわすかの中台化	
4648.59	sitji <sup>o</sup> gwatsui	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 276	地図番号 014 016	① 普通注記	ページ
項目名 シ4カマツ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(3)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4653.84	ʃitʃigatsɯ, ʃはもっと小さく書いた方が いいような発音。	
4700.78	si (強い摩擦音が聞かれた)	
4703.18	sütsüingatsüi <このように発音してもよい>	
4725.92	ʃitʃatʃatʃatʃat, ʃatよりはʃin Ⅲい程度	
4733.91	ʃitʃatʃatʃatʃat <希><共>	ʃitʃatʃatʃatʃat
4744.10.	ʃitʃatʃatʃatʃat (シヒス, 4ヒツのまは<中 間音なので, 母音も <sub>tt</sub> で 表わした。)<〔ʃatʃatʃatʃat ʃatʃatとしか言わぬ。〕	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) ( ) は敬密にする。

質問番号 276	地図番号 014 016	A 普通注記	ページ
項目名 シカカツ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(4)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4760.98	ʃitʃinatsü , üはこく軽u中音	
5472.91	ʃitʃigʷatsü , ʃitとなるのはやいんたが	
5499.98	シカカツ (ja). これだけはたしかに鼻にかかって発音されてた。	
5602.99	ʃitʃinwatsü (このようにひびくこともある)	ʃitʃigatsü
5614.62	ʃitʃigatsü. ʃimotsuki, ʃiwasm ち。ʃi である。	
5641.07	ʃitʃinatsu	
5672.67	ʃitʃi (質屋も ʃitʃij 2)	
5682.34	ʃitʃinatsu (徹底して ʃitʃi とある)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) ( ) は厳密にする。

資料番号 276	地図番号 014 016	(A) 普通注記	ページ
項目名 ヒ4カ <sup>ツ</sup>		(B) 除いた共通語	
		(C) 除いた特殊語	(5)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	質屋も。 <i>ɕitʃija</i>	
5695.10.	ヒ4カ <sup>ツ</sup> 〈 <i>ɕitʃinatɕi</i> 〉	
5696.54	<i>ɕitʃinatɕi</i> (話者は /hi/ と意識)	
5698.69	<i>ɕitʃinatɕi</i> (話者は /hi/ と意識)	
6427.93	<i>ɕitʃigatsɕi</i> 〈ツ〉	<i>ʃitʃigatsɕi</i>
6472.68.	ヒ4カ <sup>ツ</sup> . 無声化するようでもある。	
6482.75.	<sup>s</sup> <i>hitʃigatsɕi</i> (jよりもhinに近い。軽い <sup>s</sup> か <sup>ツ</sup> ひ <sup>ツ</sup> く。)	
6485.30	ヒ4カ <sup>ツ</sup>	
6485.46.	ヒ4カ <sup>ツ</sup> 〈ヒ4カ <sup>ツ</sup> でいい〉	

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉( ) ( ) は厳密にする。

質問番号 276	地図番号 014 016	① 普通注記	ページ
項目名 シ4カツ		(B 除いた共通語)	(C 除いた特殊語) (6)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6486.93	ヒ4カツ (七月の場合はカツと言った。)	
6501.86	ヒ4カツ 〈ヤヤサ〉	シ4カツ
6521.94	シ4カツ <sub>[si]</sub> , ヒ4カツ <sub>[hi]</sub> という形がありそうであるが、この被調査者は、その形が認められない。	
6532.93	ヒ4カツ (hi)	
6543.56	ヒ4カツ <sub>[si]</sub> 〈ヤヤ古〉	シ4カツ
6552.46	ʃitʃigatsu (「ヒ4 <sub>2</sub> ツ」に非ず。)	
6552.90	ʃitʃijatsu 〈「シ」を「ヒ」という扱い。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は罫密にする。

質問番号 276	地図番号 014 016	① 普通注記	ページ
項目名 シ4カツ		〔B〕 除いた共通語	
		〔C〕 除いた特殊語	(7)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	ɕitʃija (質屋)	
	ɕikarareru (叱られる)	
	ɕitsure: (失礼) など	
6553.22	ɕitʃinatsu (「ɕi」は母音無声化。 「カツ」は「クツ」とは交ら ない。)	
6553.99	ʃitʃinatsu (「シ4カツ」とは言わなかった)	
6571.34	ɕitʃinatsu (この場合は〔ɕitʃinwatsu〕 とはならぬ。)	
6572.04	ɕitʃinatsu (この場合は〔gw〕の音がき	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は縦書きにする。

質問番号 276	地図番号 014 016	① 普通注記	ページ
項目名 24カマ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	( 8 )

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	けなかつた。)	
6572.29	ʃitʃinatsu 〈四月は〔ʃinatsu〕と云〉	
6581.68	ヒ4ㄱ <sup>ニ</sup>	
6583.19	ʃitʃinatsu (この時は〔ʃitʃinwatsu〕 とは云々云々云々。)	
6583.93	ʃitʃinatu [ʃi]の口蓋摩擦がそれほ どはまきりし云、〔ʃi〕 <sup>ニ</sup> 云 近云こともある。	
6591.57	ʃitʃinatsu (ʃiかときれ、ʃin、ま、た、 かときれ、nwan云々。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。  
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
 ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 276	地図番号 014 015	① 普通注記	ページ
項目名 34カー		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(9)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6592.35	ſitſinatsu (ſgw/ㄹ)	
6593.98	ſitſinatsu (〔ſitſinwatsu〕のよう は聞こえなかった。 (恐らく「正月」「元日」の場合 に限られるのだろう。)	
6600.97	ſitſi <月を付けて呼ぶときは、 ſitſiと言う。>	
6662.01	ſitſinatsu, bonʹzunki とも言う	
7229.50	ſitſigatsu	
7229.75	ſitſigatsu	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 276	地図番号 014 016	A 普通注記	ページ
項目名 シカカマ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(10)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7246.45	ɕitʃigwat <sup>ɸ</sup> , ɸは内破音	
7268.87	ɕitʃigatsʉ	
7313.34	ɕitʃig <sup>w</sup> atsʉ (語中はgwa) 但し誇り音は極く軽い。 消えつつある。	
7313.68	ɕitsig <sup>w</sup> atsʉ (tʃitʃʉ)	
7342.10	ɕitʃigwatsʉ ʃitʃʉ gaɾʃʉ	
7324.24	ɕitʃig <sup>w</sup> atsʉ [語中ʃʉでg <sup>w</sup> at出る。P7 セント形式も中高型に好]	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 276	地図番号 014 016	① 普通注記	ページ (11)
項目名 ニ4カ <sup>ツ</sup>		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	りんまて <sup>る</sup> ]	
7324.96	<u>ŋitʃi</u> ga tsum	
7329.39	hitʃi ga tsum <質屋も hitʃi ja tsum>	
7329.57	hitʃi ga tsum	
7332.27	<u>ŋitʃi</u> gwa tsum	
7332.52	<u>ŋitʃi</u> gwa tsum	
7338.48	hitʃi ga tsum	
7351.06	<u>ŋitʃi</u> ga tsum, ŋi tsum 人もある	
7353.51	ニ4カ <sup>ツ</sup> (hitʃi gwa tsum) て <sup>も</sup> ある と <sup>る</sup> 。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 276	地図番号 019 016	(A) 普通注記	ページ (12)
項目名 24かや		(B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7354.23	<p>jitjigwatsu (?) (jitjigwatsu と答えたの hitjigwatsu (?) で念をおすと。[hitji- gwatsu] [sitjigwatsu] たという、が 2 次 の 答 也 と、た) (jit, hi との 音 の 識 別 意 識 の 度 は あ り ま ず で あり。)</p>	
7461.77	<p>ʃsitʃigatsu, ʃs は マサツ の 強 々 被 調 査 者 の 意 識 と して は ʃ</p>	
7374.15.	<p>jitjigwatsu (ji は つ む 摩 擦 音 で なく、hi</p>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は紙密にする。

質問番号 276	地図番号 014 016	① 普通注記	ページ (13)
項目名 ニ4カ		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	に近うよう音である。)	
7387.38	* $\zeta$ itʃigatsu - 訂正して〔 $\zeta$ in〕の方が正しいと認める。(〔itʃin〕の方が最初に自然に出たから、この方を認めるべきかと思う。)	
7383.98	ʃitʃigwats <u>u</u>	
7386.56	$\zeta$ itʃigwats <u>u</u>	
7400.11	hitʃigats <u>u</u>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )は敬密にする。

質問番号 276	地図番号 014 016	① 普通注記	ページ
項目名 ニ4かツ		(B) 除いた共通語	
		(C) 除いた特殊語	(14)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7401.60	hitjigatsm (この地域でも、"七" "質屋" 女 とみま hitji であるが、"質問" "失礼" は Jitsm である。被 調査者の発音は何回か 録り返してうる中で hitji- gatsm か、jitjigatsm ときこ えることもあった。)	
7403.86	hitjigatsm	
7406.53	gitjigatsu <一月のとき、つねに、こち が、たとう。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は縦密にする。

質問番号 276	地図番号 014 016	① 普通注記	ページ
項目名 シカウ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(15)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7412.31	ʃitʃigatsʉ	
7416.34	ʃitʃigʌtsʉ <シカホニマシマシカ、普通 は ʃito, ʃitoと自分で反 省してʃitaと言う。>	
7427.90	ʃitʃig <sup>(w)</sup> atsʉ <五人と言う>	ʃitʃigatsʉ
7430.15	hitʃigatsʉ	
8302.55	ʃitʃigwatsʉ [ʃi]は[h,i]と対応するもの h,ʃitʃigwatsʉ かもいぬ、軽い口蓋化音}	
8302.91	ʃitʃigwatsʉ <sup>u</sup> (反省型としては ʃitʃi- gwatsʉと変る。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 276	地図番号 014 016	① 普通注記	ページ
項目名 ニ4カウ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(16)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8305.76	ʃitʃigʷatsu	
8306.42	ʃitʃigʷatsu (ʃi-は反く ʃi-ある)	
8322.68	ʃitʃigat (この場合、ʃitʃigwat-は反u。)	
8324.83	ʃitʃigwatsu (ʃitʃigwatと言わが普通通と思う)	
8342.69	ʃiɪgʷaɪ <四月と間違えやすu>	
8351.41	ʃiggʷatsu (ʃi- < ʃi-)	
8360.39	ʃigat (M.B.J-。但しuはFu-to)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) ( ) は厳密にする。

質問番号 276	地図番号 014 016	A 普通注記	ページ
項目名 シカカウ		(B) 除いた共通語	(C) 除いた特殊語 ( / )

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
3753.88	シツカウ (改めて)	シツカズ (自然発声)
4703.18	sitsinatsui	süitsünatsui 〈このまじ に発音してよい〉
7373.56	*sitjigwatsu	hitjigwatsu
7387.38	sitjigatsu	*sitjigatsu - 訂正して [si~]の方が正しいと認 める。( [sitji~]の方が 最初に自然に出たから この方を認めるべきかと 思う。)

